

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童生徒の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和5年4月21日

学校名 福井市東安居小学校

校長氏名 林 秀昭

1 今年度の目標(学校の約束)

- ① 東安居地区の環境や地球環境について学習することで、自然や地球を守ろうとする心と態度を育てます。
- ② 学校で水や電気などの資源を大切に使い、節電・節水に努めます。
- ③ 学校のごみを減らすためにごみの分別回収を行い、リサイクルに努めます。





2 取組内容

- ① 環境学習
 - ・総合的な学習の時間に環境についての調べ学習を行います。東安居地区の環境や地球環境について、興味関心に応じて調べ、考え、報告をします。
- ② 節電・節水の取組
 - ・「福井市東安居小学校環境方針」を各教室に掲示します。
 - ・節電・節水を呼びかける掲示物を校内に掲示し、全校に節電・節水を呼びかけます。
 - ・花壇や畑の水やりには、雨水タンクの雨水を利用します。
 - ・年に3回、児童一人一人が節電・節水に関する振り返りを行います。
- ③ 分別回収やリサイクル運動
 - ・「燃やせないごみボックス」を各教室に設置し、分別して回収します。
 - ・給食時に、ストローの袋とパンの袋を、給食プラゴミとして分別回収します。
 - ・新聞紙で作った「リサイクルボックス」を各教室と職員室に設置し、不要になった紙を資源として再利用します。

★ ESDポイント(取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載してください。)

- ・③の分別回収では、児童一人一人が限られた資源の大切さを知り、自分たちの将来のために有効に使用しなければならないことを理解する。(有限性・公平性)
- ・③のリサイクル運動では、家庭や地域とも連携しながら、不要になったものを再利用し有効に使う力を身に付ける。(多面的)

福井市学校版環境ISO 実施報告書

<p>学校名</p> <h1 style="text-align: center;">東安居小学校</h1>	
<p>1 今年度の目標（学校の約束）</p> <p>①東安居地区の環境や地球環境について学習することで、自然や地球を守ろうとする心と態度を育てます。</p> <p>②学校で水や電気などの資源を大切に使い、節電・節水に努めます。</p> <p>③学校のごみを減らすためにごみの分別回収を行い、リサイクルに努めます。</p>	
<p>2 取組内容</p> <p>①環境学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5年生が総合的な学習の時間にSDGsについての調べ学習を行いました。地球環境について、興味・関心に応じて調べ、発表しました。 <p>②節電・節水の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「福井市東安居小学校環境方針」を各教室に掲示しました。 ・節電・節水を呼びかける掲示物を校内に掲示し、全校に節電・節水を呼びかけました。 ・年に3回、児童一人一人が節電・節水に関する振り返りを行いました。 <p>③分別回収やリサイクル運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「燃やせないごみボックス」を各教室に設置し、分別して回収しました。 ・給食時に、ストローの袋とパンの袋を、給食プラゴミとして分別回収しました。 ・新聞紙で作った「リサイクルボックス」を各教室と職員室に設置し、不要になった紙を資源として再利用しました。 	  
<p>★ ESDポイント（取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・③の分別回収では、児童一人一人が限られた資源の大切さを知り、自分たちの将来のために有効に使用しなければならないことを理解することができました。（有限性・公平性） ・③のリサイクル運動では、家庭や地域とも連携しながら、不要になったものを再利用し有効に使う力を身に付けることができました。（多面的） 	
	<p>【具体的効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5年生が総合的な学習の時間に、SDGsについて調べることで、グローバルな視点をもてるようになったり、身近なところからできることをしていこうという意識が芽生えたりしています。 ・教室に4つのゴミ箱を設置することで、日々の生活の中で、燃やせるごみ、燃やせ

ないごみ、リサイクルごみ（紙とプラスチック）を分別する態度が身に付いてきています。

【改善点】

- ・環境についての振り返りを年に3回行うことができましたが、学級や学年、学校全体で振り返ったり話し合ったりする機会があまりありませんでした。今後、そのような機会を設け、環境保全への意識をさらに高めていきたいと考えています。